

公益社団法人日本口腔インプラント学会 中部支部代議員選挙規程

(総則)

第1条 公益社団法人日本口腔インプラント学会（以下「本会」という。）中部支部代議員の選出等に関しては、本会定款、定款施行細則、代議員選挙規程、代議員及び役員定年規程、中部支部会則の諸規程に基づくほかは、この規程による。

(支部選挙管理委員会)

第2条 本会中部支部（以下「支部」という。）に支部選挙管理委員会を設ける。

- 2 支部選挙管理委員会の委員構成は、委員長1名、各県から副委員長1名ずつを支部長が委嘱する。
- 3 支部選挙管理委員会の委員は、本会理事、本会監事を兼ねることはできない。
- 4 支部選挙管理委員会委員の任期は2年とし、再任を妨げない。委員に欠員が出た場合は、直ちに支部長が指名し補充する。補充された委員の任期は前任者の残任期間とする。

(支部選挙管理委員会の業務)

第3条 支部選挙管理委員会は、以下の業務を行う。

- (1) 支部選出代議員の選挙（以下「代議員選挙」という。）における選挙人及び被選挙人の資格審査に関する事項
- (2) 代議員選挙立候補者の資格審査に関する事項
- (3) その他、代議員選挙の実施に関する事項

(選挙人及び被選挙人の資格及び確認)

第4条 代議員選挙の選挙人は、改選年の5月末日現在、本支部に所属する正会員であって、前年度分までの会費を完納している者とする。

- 2 代議員選挙の被選挙人は改選年の5月末日現在、本支部に所属する満68歳未満の正会員であって、前年度分の会費を納入した正会員歴が通算して6年以上の者とする。
- 3 代議員選挙の被選挙人は、前項のほか、以下の要件のいずれかを満たす者とする。
 - (1) 改選年の支部代議員会の推薦を得ていること。
 - (2) 所属する県の正会員10名以上の文書による推薦があること。
- 4 支部選挙管理委員会は、中央選挙管理委員会委員長より送付された支部正会員名簿に基づき、支部選出代議員選挙の選挙人及び被選挙人の資格を確認する。
- 5 支部選挙管理委員会は、選挙人及び被選挙人の資格に疑義のある場合、速やかに中央選挙管理委員会にその旨を連絡し、照会するものとする。

(代議員の選出及び告示)

第 5 条 本支部は、定款第 6 条第 3 項及び代議員選挙規程第 7 条の定めにより、代議員を選出するため支部正会員による代議員選出を行う。

- 2 本支部は、代議員選挙規程第 7 条により定められる数（以下「代議員定数」という。）の代議員を選出する。
- 3 支部選挙管理委員会は、中央選挙管理委員会の指示に基づき、支部正会員に対し、本支部ホームページ等により代議員選出の告示を行う。

（代議員の区分及び選出母体）

第 6 条 本支部は、支部選出代議員及びその選出母体を以下のとおり二つに区分する。

- ① 大学歯学部・歯科大学又は大学医学部・医科大学に勤務する者
- ② 一般歯科診療施設、総合病院又はその他の施設に勤務する者

（代議員定数の配分）

第 7 条 本支部の代議員定数は、各県の会員数に応じて、以下の事情を考慮して配分する。

- (1) 支部配分代議員数を各県所属の正会員数の比率(四捨五入)で各県に配分する。
 - (2) 指定研修施設の次期代議員の最小配分数は、大学歯学部・歯科大学の研修施設においては 2 名、その他の大学系、臨床系指定研修施設は 1 名とする。
 - (3) 各県の次期代議員の最小配分数は、2 名以上とする。
- 2 前項各号を考慮した結果に基づく配分数は、支部役員会が発議し、改選年の支部代議員会において承認を得るものとする。

（代議員選挙立候補及び届け出）

第 8 条 第 4 条第 2 項及び第 3 項に定める資格を有する者は、代議員選挙に立候補することができる。

- 2 支部正会員は、代議員立候補者を推薦することができる。ただし、推薦に際しては被推薦者の了承を得なければならない。
- 3 代議員選挙に立候補する者は、定められた期日までに、支部選挙管理委員会に所定の「支部代議員選挙立候補届」を提出しなければならない。
- 4 代議員選挙の立候補者を推薦する者は、定められた期日までに、支部選挙管理委員会に所定の「支部代議員選挙立候補者推薦書」を提出しなければならない。

（立候補者名簿の作成・公告及び異議申し立て）

第 9 条 支部選挙管理委員会は、代議員選挙立候補者について速やかに資格審査を行い、選出母体ごとに代議員選挙立候補者名簿を作成する。

- 2 支部選挙管理委員会は、代議員選挙立候補者名簿を本支部ホームページ等により支部正会員に公告するものとする。
- 3 支部正会員は、代議員選挙立候補者名簿について、支部選挙管理委員会に異議申し立てすることができる。

- 4 支部選挙管理委員会は、異議申し立てを受理した場合、速やかに当該異議について審議し、裁定するものとする。
- 5 支部選挙管理委員会は、当該異議申し立てについて、中央選挙管理委員会に諮問することができる。

(代議員選挙の方法)

- 第10条 代議員は、各県ごとに、選挙人の投票により選出する。
- 2 代議員の立候補者数が第7条に基づく配分数を超える場合、支部選挙管理委員会は、当該4県の代議員選挙投票用紙を作成して選挙人に送付し、選挙を実施する。
 - 3 代議員の立候補者数が第7条に基づく配分数と同数の場合、支部選挙管理委員会は、前項の選挙は実施しない。
 - 4 代議員選挙は、無記名記号式投票とし、郵送等により実施する。

(代議員選挙当選人の決定及び報告)

- 第11条 代議員選挙の当選人は、得票数の多い順に決する。得票数が同数の場合は、会員歴の長い候補者を当選人と決する。なお、会員歴が同年の場合は、年長者を当選人とする。
- 2 前条第3項の場合、当該立候補者を当選人と決する。
 - 3 支部選挙管理委員会は、代議員選挙規程第8条に基づき、選挙終了後速やかに代議員当選人の名簿を中央選挙管理委員会へ提出する。
なお、提出書類には、有効投票数及び投票結果を記載するものとする。

(捕則)

- 第12条 この規程を改正する場合は、本会理事会の議を経て支部代議員会の承認を得なければならない。
- 2 この規程に定めるもののほか、支部選出代議員選挙の実施に必要な事項は、支部代議員会の議を経て別に定めることができる。

附則

- 1 この規程は、公益社団法人日本口腔インプラント学会の登記の日（平成22年11月11日）から施行する。
- 2 この規程は、平成24年3月31日に改正し、同日から施行する。
- 3 この規程は、平成27年7月19日に改正し、同日から施行する。
- 4 この規程は、平成29年3月12日に改正し、同日から施行する。
- 5 この規程は、平成29年4月22日に改正し、同日から施行する。
- 6 この規程は、令和7年5月31日に改正し、同日から施行する。